

作図の方法

- (1) 中央にX軸、Y軸を描く。
- (2)  $r1=90$ の円を描き各X-Y軸間の角の2等分線を引く。
- (3)  $r2=52$ 、 $r3=28$ の同心円を描く。
- (4) 各円と線との交点をつなぎ八角形を描く。
- (5) 上図で、線分ABは線分DEに直角に交わる。
- (6) 線分BCと線分EFは平行である。
- (7) 他の部分も同様に作図する。

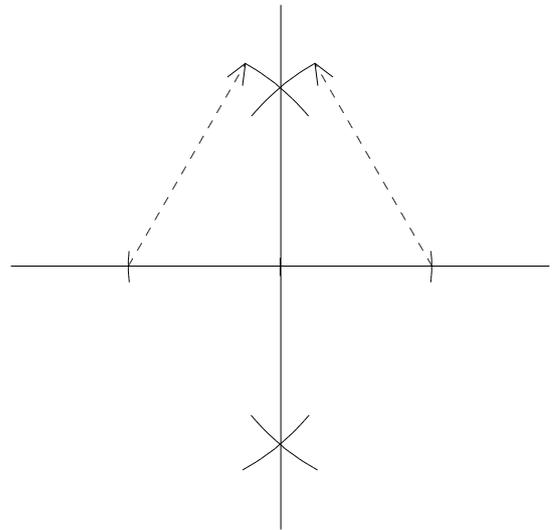
組み立ての方法

赤い円は無視すること

- (1)  $r3=28$ の円の八角形内の線を消す。
- (2)  $r1=90$ の円が作る八角形をきりぬく。
- (3) 各線分に折り目のクセをつける。
- (4) 実線は谷折り、破線は山折りになるように少しずつ、折り目をつける。
- (5) 折り目がついたら見本をみて仕上げる。

八角立体花紋折り

2018.5.2 By K.Ogino@OIT

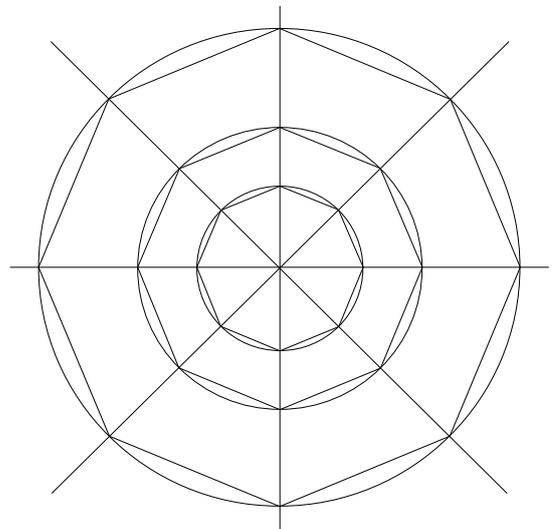
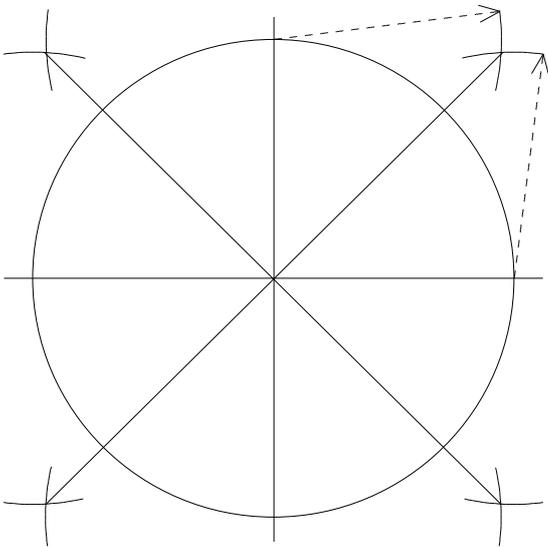


(1)

- ①用紙の中央に横線を引く。
- ②横線の中央付近に印をつける。
- ③中央印からコンパスで2点をとる。

(2)

- ①2点からコンパスで横線の上下に2つの交点をつくる。
- ②交点をつなぐ縦線を引く。

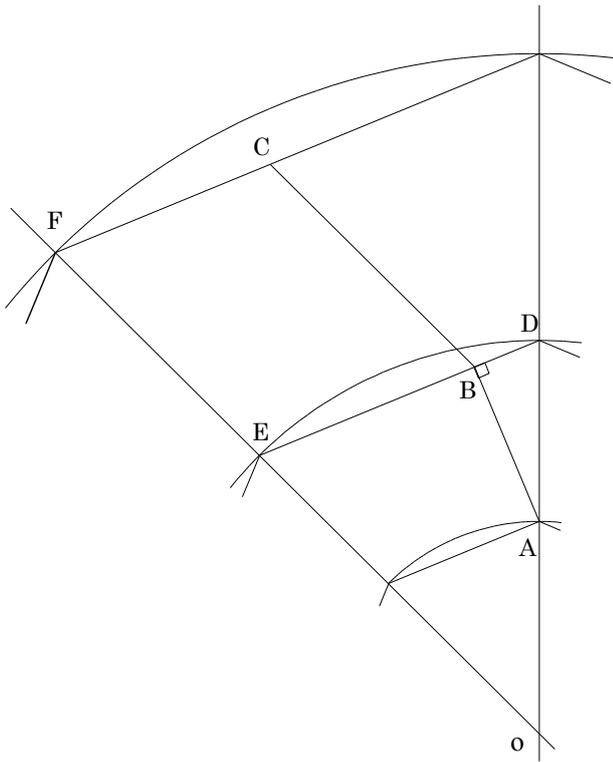


(3)

- ①半径90の円を描く。
- ②円と軸の交点からコンパスで交点をつくり軸の2等分線を引く。

(4)

- ①半径52、半径28の円を描く。
- ②軸との交点を頂点にした八角形を描く。

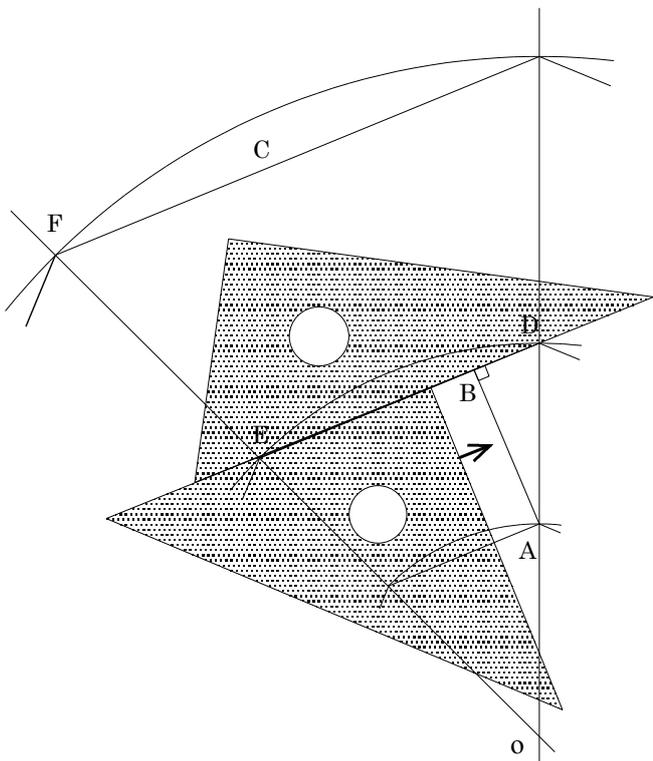


(5)

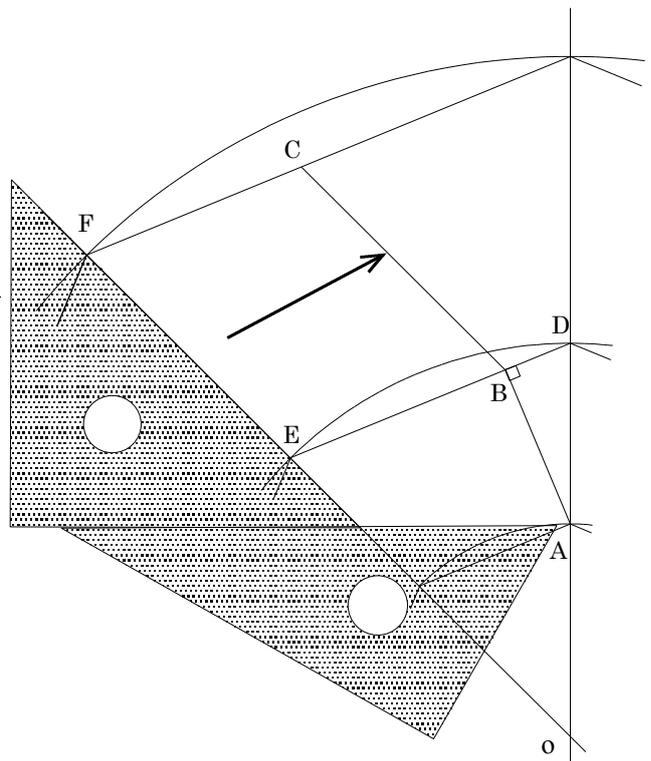
①線分DEに対し、垂直で点Aを通る線を引く。

②線分oFに平行な線分BCを引く。

③他の角についても同様に作図する。



・線分DEに定規をあて、もう一つの定規をスライドさせ、点Aを通る線を引く。



・線分EFに定規をあて、もう一つの定規をスライドさせて、点Bを通る線を引く。